

# 議会のうごき

## 上島町議会

平成18年

### 第3回臨時会 第1回定例会

平成18年上島町議会第3回臨時会が3月3日に招集され、「公有水面埋立の諮問に対する答申について」の1議案が審議され、可決されました。

また、第1回定例会が、3月10日に招集され、「上島町名誉町民条例」など65議案が提案されました。この日の本会議では、はじめに上村町長から諸般の行政報告があり、一般質問の後、30議案の審議が行われ、休会に入りました。

14日に再開された継続本会議では、17議案の審議と一般会計及び特別会計の当初予算の説明が行われました。20日に再開された継続本会議では、1議案が追加され、19議案の審議が行われました。最終日となる27日に再開された継続本会議では、追加された5議案の審議が行われ、第1回定例会は閉会しました。

なお、上村町長の諸般の行政報告及び各議案の主な内容、議決結果は次のとおりです。

## 上村町長

### 諸般の行政報告

冬の祭典「トリノオリンピック」において、美しい日本の国歌が流れ、日の丸が掲げられる映像に皆さんも感動されたのではないのでしょうか。

また、瀬戸内にも梅の花がほころび始め、新たな旅立ちにふさわしい時候になってまいりました。

本日は、平成18年上島町第1回定例会を招集いたしましたところ、おほかたの出席をいただきまして誠にありがとうございました。

昨年は上島町にとって自然災害の少ない年ではありましたが、国内においては福岡西方沖地震や日本海側の豪雪、国外ではアメリカ南部を襲ったハリケーン「カトリーナ」などがあり、日頃から防災に備えることが大切さ、特に自主防災の重要性を再認識させられたところです。

上島町においても防災計画の中で「防災ブック」や「ハザードマップ」の作成、あるいは防災訓練の実施を含めた防災体制を整備するとともに、救急医療体制の充実策として先日3日に竣工した救急艇「ゆうなぎ」の配置や、時代に即した「消防庁舎」の平成18年度建設など、町民の皆さんが安心して過ごせる町づくりを進めてまいります。

上島架橋においては、「生名橋」の起工式がこの3月末に開催され、予定どおりの工程で完成に向かいますので、今後は県の見直し案とされた「岩城橋」を1年遅れではなく、町民の皆様と本議会の熱意でもって元の計画に戻していただくよう運動を進めてまいります。

産業振興においても「上島町産業振興計画」の一つである、造船業界

のインフラ整備による公有水面埋立も、先日の臨時議会により議決をいただき、愛媛県から免許が得られる運びとなりました。

上島町の産業振興において新たな歩みとなり、大きな牽引力となるこの政策に対して、町民の皆様をはじめ関係各機関のご高配とご協力に引き続き感謝を申し上げます、今後も継続する「上島町産業振興計画」に引き続きご理解を賜りますようお願い申し上げます。

さて、平成18年度予算は、様々な角度から検討し見直し等を行いましたが、14億円もの財源不足が生じており、平成17年度の財源不足11億円を加えると、上島町は大きな借金を生活を送っていることとなります。

その要因は、収入において地方交付税の交付見込額が2億5千万円の削減、第2の地方交付税ともいえる臨時財政対策債についても、本年度配分見込の12.3%減と大きなものであり、支出においては町村合併建設計画等による必要不可欠な施設整備と各組織や団体の二重構造による経費の増大が挙げられます。

施設整備については事業による投資の恩恵が各方面に広がること、また整備が集中することに対しては、長期的な財政計画を作ることで収支のバランスを保つてまいります。

二重構造による経費の増大に対しては、節約に努め適切な配分や受益者負担を計画的に、また当事者に理

解と協力を得ながら進めなければなりません。

現在は基金という「定期預金」を取り崩すことでしのいでおりますが、今後は身の丈にあった支出を計画的に行うために、町民の皆様のご理解とご協力が必要です。

平成18年度予算においても、受益者負担の観点から、増大する廃棄物処理経費に対するゴミ収集有料化、支出削減目的においては、各種団体の補助金見直しを2年かけて行い、本年は原則一律10%カット等をお願いしております。但し、各種団体の事業補助においては「ふるさと事業」予算を充実にしておりますので、地域のためにその予算を活用し、有意義な施策を自主的・積極的に行っていただきたいと思います。

また行政運営においても経常的な事務費の削減や旅費日当の見直しを行い、職員のコストに対する認識も民間に劣らないように改めなければならないと考えております。

そもそも町税や地方交付税という一般財源の使途は、選挙で選ばれた首長と議会が、助成金・補助金・祝い金を含め、住民の意向に基づき決めるべきものではありませんが、財政が逼迫する現在、私たちは既得権の主張だけではなく、予算削減も視野に入れ、新町の将来の為、子供たちの未来を考えながら論を尽くすべき時期に来ておりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

げます。

私は、平成16年11月の上島町初  
議会で「行政に携わる全ての者は、  
小さな事にとらわれず、切磋琢磨し、  
肩を組み、手を取り合い、足並みを  
揃え、一致団結して協力しあうこと  
が、新町『上島町』の町民にとって、  
また上島町の将来を支える子供たち  
にとっても、一番大切なことである  
と考えています。今、私達が行動に  
移さなければならぬ事は、理事者、  
議会、町民が三位一体となり、新町  
『上島町』の体力を蓄え、県や国に  
対して、堂々と意見が言える体制を  
つくる事でありませう。」と所信表明  
させていただいております。合併して誕  
生した上島町にとって現在一番必要  
とするものは、やはり『人の和』で  
はないでしょうか。

論語の中に「子曰く、君子は和し  
て同せず。小人は同じて和せず」と  
あり、「子曰く、君子は義に喩り、小  
人は利に喩る」とあります。

また、乱世に終わりを告げ、太平  
の世をつくり上げた徳川家康は「不  
自由を常と思えば不足なし、心に望  
み起こらば、困窮したる時を思い出  
すべし」と残しています。

私はこれからの町政運営に臨み、  
損得のみにとらわれず、人間の筋道  
から外れぬよう、自らを律していま  
いたいと考えておりますので、今後  
とも町民の皆様のご理解とご指導と  
共に、ご協力を賜りますようよろし  
くお願い申し上げます。

## 各議案の主な内容 及び議決結果

### 【第3回臨時会】

■公有水面埋立の諮問に対する答申  
について

【埋立位置】

越智郡上島町岩城6017番から5  
866番までの地先公有水面

【埋立面積】 9230.59㎡

【埋立地の用途】

輸送用機械器具製造業用地

【埋立に関する工事の施行期間】

着工 免許の日から3か月以内  
竣工 着手の日から9か月以内

— 原案可決 —

### 【第1回定例会】

## 条例改正議案

■上島町名誉町民条例

■上島町表彰条例

新たに上島町名誉町民条例及び上  
島町表彰条例を整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町行政手続等における情報通  
信の技術の利用に関する条例

県・市町共同利用型電子申請シス  
テムが来年度から稼動することに伴  
い、関係条例を整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町国民保護協議会条例

■上島町国民保護対策本部及び上島  
町緊急対処事態対策本部条例

武力攻撃事態等における国民の保  
護のための措置に関する法律が制定、  
施行されたことに伴い、上島町国民  
保護協議会条例、上島町国民保護対  
策本部及び上島町緊急対処事態対策  
本部条例を整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町災害派遣手当の支給に関す  
る条例

災害対策基本法及び武力攻撃事態  
等における国民の保護のための措置  
に関する法律の規定により、上島町  
災害派遣手当の支給に関する条例を  
整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町弓削松原海水浴場施設条例

弓削松原海水浴場施設の有効な活  
用を図るため、条例を制定したものの。

— 原案可決 —

■上島町老人福祉センター条例

■上島町岩城高齢者交流会館条例

地方自治法の改正により、公の施  
設の管理について指定管理者制度が  
創設されたことに伴い、関係条例を  
整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町特別職の職員の給与に関す  
る条例の一部を改正する条例

■上島町教育委員会教育長の給与、  
勤務時間その他の勤務条件に関する  
条例の一部を改正する条例

特別職及び教育長の通動手当の支

給について、関係規定を整備したも  
の。

— 原案可決 —

■上島町職員の給与に関する条例等  
の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく国の給与構造  
改革に準じて、上島町の給与関係規  
定を整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町特別会計条例の一部を改正  
する条例

公共用地整備事業会計及び健康増  
進センター事業会計を廃止すること  
に伴い、関係規定を整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町社会体育施設条例の一部を  
改正する条例

■上島町岩城総合運動場条例の一部  
を改正する条例

社会体育施設の使用料を統一し利  
用促進を図ることに伴い、関係規定  
を整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町廃棄物の処理及び環境美化  
に関する条例の一部を改正する条例

粗大ごみ処理手数料等及び廃棄物  
の処理料金の一元化を図ること及び  
従前の無料指定ごみ袋の使用に関す  
る関係規定を整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町漁港管理条例の一部を改正  
する条例

■上島町港湾管理条例の一部を改正  
する条例

■上島町生名地区ふ頭用地使用条例

の一部を改正する条例

漁港使用料及び港湾使用料の統合を図るため、関係規定を整備したものの。

— 原案可決 —

■上島町生名船舶使用料条例の一部を改正する条例

当該条例においては、消費税法の一部を改正する法律に基づき消費税率5パーセントの適正転嫁がされてない使用料に対する適正転嫁措置、また受益者負担の原則、公平性の観点から満75歳以上の高齢者の使用料免除規定を削除したもの。

— 原案可決 —

■上島町介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険事業の適正な運営を図るため、関係規定を改正したもの。

— 原案可決 —

■上島町議会議員等報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について

■上島町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について

旅費の日当について、町の厳しい財政事情を踏まえ、見直したものの。

— 原案可決 —

■上島町課等設置条例の一部を改正する条例

上島町の課の設置について見直したものの。

— 原案可決 —

補正予算議案

■平成17年度上島町一般会計補正予算及び特別会計(12会計)補正予算(全15議案)

●一般会計(2議案:第5・6号)

【補正額】▲3970万円

【総額】66億4880万円

●特別会計(13議案:12会計)

国民健康保険	補正額	▲840万円	総額	11億2060万円
老人保健	補正額	5640万円	総額	14億9590万円
健康増進センター	補正額	150万円	総額	1680万円
公共下水道	補正額	▲1850万円	総額	11億9290万円
農業集落排水	補正額	▲180万円	総額	1億6620万円
介護保険	補正額	▲1900万円	総額	6億100万円

介護サービス	補正額	▲500万円	総額	7740万円
浄化槽	補正額	▲1800万円	総額	5420万円
船舶(第3・4号)	補正額	▲90万円	総額	2億3280万円
ふ頭用地	補正額	科目変更	総額	520万円
コミュニティプラント	補正額	▲30万円	総額	3040万円
特別養護老人ホーム	補正額	▲670万円	総額	4億7050万円

— 原案可決 —

その他議案

■上島町公の施設における指定管理者の指定について(8施設)

【施設名称及び指定管理者】

●国民宿舎

●健康増進センター

上島町弓削下弓削479番地株式会社 ゆげフーズサービス

代表取締役 中野敦志

●豊島コミュニティセンター

福山市新涯町5丁目25番3号

有限会社 住力商事

代表取締役 岡田勝子

●魚島観光センター

上島町岩城1540番地

有限会社 よし正

代表取締役 砂川光洋

●岩城農水産物処理加工施設

●岩城観光センター

上島町岩城2586番地

株式会社 いわぎ物産センター

代表取締役 上村俊之

●津波コミュニティアイランド

上島町岩城3795番地

澤田青果 株式会社

代表取締役 澤田年光

●スポーツ合宿村公園

上島町生名4576番地

株式会社 いきなスポレク

代表取締役 上村俊之

【指定期間】

平成18年4月1日から

平成21年3月31日まで

— 原案可決 —

■平成17年度岩城漁港地域水産物供給基盤整備工事(分割の4)請負契約の一部変更について

平成18年1月25日、議会の議決を得て契約を締結した平成17年度岩城漁港地域水産物供給基盤整備工事(分割の4)の請負契約において、工事の施行上、設計の一部を変更して実施する必要が生じたもの。

【契約金額】

変更前 6384万円

変更後 7814.5万円

【路線番号】

632

【路線名】 岳ノ下明神線

【起点】

上島町弓削下弓削209番地先

【終点】

上島町弓削明神311番2地先

— 可決 —

■上島町道路線の認定について

県道弓削島循環線の新設に伴い生じた旧道を払い下げられるため、町道として認定を行う必要が生じたもの。

【路線番号】

632

【路線名】 岳ノ下明神線

【起点】

上島町弓削下弓削209番地先

【終点】

上島町弓削明神311番2地先

— 可決 —

■人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

本町の区域に置かれている人権擁護委員について、任期が満了するので、次の者を人権擁護委員候補者として法務大臣に推薦したいから、人権擁護委員法第6条第3項の規定によって議会の意見を求めたもの。

【住所】 上島町岩城5116番地

— 可決 —

— 可決 —

— 可決 —

— 可決 —

【氏名】 砂川紀世夫  
 【生年月日】 昭和28年8月20日  
 【任期満了】 平成18年6月30日

— 適 任 —

■工事請負契約の締結について  
 ●平成17年度上島町造船振興用地造成工事

【契約方法】 指名競争入札  
 【契約金額】 3億1500万円

【契約の相手方】

松山市千舟町四丁目4番地3  
 五洋建設 株式会社 四国支店  
 常務執行役員支店長 綾田巖

— 可 決 —

●17年災国補第3号篠塚漁港東防波堤災害復旧工事・平成17年度篠塚漁港地域水産物供給基盤整備工事

【契約方法】 指名競争入札  
 【契約金額】 1億7010万円

【契約の相手方】

越智郡上島町弓削鎌田237番地  
 有限会社 小川工務店  
 代表取締役 小川俊治

— 可 決 —

●新地・浜地区管梁工事（5・6工区）

平成17年11月25日付けで契約を締結した新地・浜地区管梁工事（5・6工区）について、工事の施工に伴い設計の一部を変更して実施する必要があるもの。

【契約金額】

変更前 4651、5万円  
 変更後 5273、9万円

【契約の相手方】

今治市天保山町5丁目1827番地  
 116 株式会社四電工今治営業所  
 所長 鈴木寿一

— 可 決 —

## 当初予算議案

■平成18年度上島町一般会計・特別会計（17会計）予算

— 原案可決 —  
 平成18年度の各会計の当初予算額は次のとおりです。

## 平成18年度 当初予算

前記のとおり、平成18年上島町議会第1回定例会において、一般会計予算（町の主な収入・支出を総合的に管理する会計）と国民健康保険事業会計など17の特別会計予算（特定の事業を特定の資金で運用する会計）が可決成立しました。

ここでは、特に町民の皆さんの生活に関連の深い一般会計の内訳等をお知らせします。

# 予算総合計 114億930万円

一般会計 64億1100万円

特別会計 49億9830万円

## 特別会計（17会計）予算 49億9830万円の内訳

会 計	予 算 額
介 護 保 険	6億1200万円
介 護 サ ー ビ ス	7780万円
浄 化 槽	5600万円
船 舶	2億2070万円
ふ 頭 用 地	520万円
コミュニティプラント	2200万円
特別養護老人ホーム	2億2200万円
上 水 道	2億1360万円
合 計	49億9830万円

会 計	予 算 額
国 民 健 康 保 険	10億7600万円
国民健康保険診療所	7200万円
へき地出張診療所	540万円
住宅新築資金等貸付	230万円
老 人 保 健	14億7800万円
公 共 下 水 道	7億5200万円
簡 易 水 道	3080万円
C A T V	6730万円
農 業 集 落 排 水	8520万円